

みんなの大和NEWS

<発行部数 15000部>

発行／中野区大和区民活動センター運営委員会
編集／みんなの大和NEWS編集委員会
住所／〒165-0034 中野区大和町 2-44-6

TEL／03-3339-6125 FAX／03-3339-6126
集会室予約／03-3339-6141
Email／nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp



茶道「大和の会」

大和町の“人と猫との共生”を願って。



<提供／関根氏>

飼い主のいない野良猫で多くの方が困っています。一方、可哀そうに想って餌を与えている方も多くいます。野良猫がこれ以上増えず、衛生的に管理されている町にしたいという思いは同じかと思えます。このような問題を解決するため、区は「中野区地域猫共生推進員制度」を立ち上げ、対策を開始しています。



<提供／関根氏>

「飼い主のいない猫対策」

右耳カットの猫は
オスです



1) 地域で管理している猫に、
不妊去勢手術を施します。

手術済みの猫は、耳先をV字にカットします。
耳先カットの猫はもう繁殖しません。

2) 毎日同じ時間にエサやり。

①迷惑にならない場所で ②毎日同じ時間に
③多すぎない量のエサを ④小皿で、頭数分に
小分けして与え ⑤猫の食後はすぐに片付けて
清掃します。残飯をエサにすると、ゴミなどを
漁ってしまうので、キャットフードを与えます。

3) 猫用トイレの設置。

エサ場の近くで、周辺住民の理解が得られる
場所に猫用トイレを設置し、毎日清掃すること
で、猫による被害を可能な限り減らします。

左耳カットの猫は
メスです



耳カットの猫は
さくら猫と
呼ばれています

対策の効果

野良猫は過酷な環境で生きているため、多くが4～5年の寿命です。このため、地域の全頭に手術をすれば、着実に頭数が減っていきます。また、発情期の泣き声が無くなり、ケンカや強烈な尿の臭気も減少します。

「猫を飼っている方へ」

●猫は室内で飼いましょう。

感染症やケガなど猫自身の危険を防ぐほか、フンや尿による迷惑を避けられます。

●不妊・去勢手術をしましょう。

妊娠を防ぐだけでなく、おとなしくなり室内飼いがしやすくなります。



<提供／関根氏>

●名札付き首輪の装着を。

マイクロチップや首輪の迷子札で、逃げても見つかりやすくなります。

大和町の「中野区地域猫共生推進員」は
一和町会の関根孝志さんです。



一人でも多くの協力者の方を求めています。また、地域猫に餌と水を与えている方も繋がりをつけて、猫と私たちにとって、住みやすい大和町の環境作りに頑張っていきます。中野区地域猫共生推進員 関根孝志

雨の日以外、毎日写真のベストを着て、朝の1時間を地域猫の見回りに費やし、これまで一和町会近辺で約30匹の地域猫を確認しています。でも、大和町全域を私だけではとても回りきれないので、





ご報告します。

お正月は大地震の他、火災や事件が続いて、大変な年明けでしたね。大和町の人たちには、大きな災害が起きないことを願っています。

令和6年元旦『初詣甘酒提供』

令和6年1月1日(元日)八幡神社にて、新年を迎えると同時に参拝者に3年ぶりの甘酒が提供されました。今年は西部自治会が担当町会で、主宰の若睦会青年部の方や町会の有志の方々が、12月30日の甘酒造りから始まり、31日に甘酒を温める焚き火と甘酒の配布所を設置しました。甘酒は1000人分用意しましたが、わずか1時間半で配り終わりました。寒い中、参拝に並んでいた人々からは、嬉しい笑顔をいただきました。



八幡神社『新春の寿ぎ』

新年の1月1日(元日)2日(火)3日(水)の3日間、やはた幼稚園園庭で新年を祝うイベントが開催されました。元日は、秋田県出身で「秋田万歳」の伝承者、斎藤ぼんさんの「秋田万歳」が行われ、2日は韓国の伝統打楽器奏者のイ・チャンソプさんと、韓国・釜山出身のコムゴ(韓国の琴)奏者のパク・ソニョンさんが演じた「韓国伝統音楽」、そして3日は地歌箏曲演奏家の奥野楽さんの「箏」が披露され、それぞれが新年にふさわしい長寿・繁栄・ご多幸を願う曲を奏でてくれました。

このイベントは、初詣に来た方々に楽しんでいただきたい、との神社の思いから無料で開催されました。観覧された方々にとっては、大きな“福”を頂いたのかも知れませんね。



明和中学校『作品展』

1月13日(土)に明和中学校の『作品展』に足を運びました。展示された作品は美術科以外にも技術科、理科、家庭科、国語科などの多様な作品があり、中学生らしい創造力溢れる作品の数々にとても感動しました。特に印象的だったのは、有名画家の作品の模写と自画像が描かれている3年生の作品で、生徒たちが表現したアイデアの豊かさは、彼らの内面の豊かさともリンクしているように感じました。作品展を通して、これからの未来を担う中学生たちの創造的な可能性に、期待が膨らみました。若いながらも多様なアイデアや深い表現力を備え、これからの社会や世界に新たな風を吹き込んでくれると感じました。(渋谷さん)



来てね!見てね!

大和の催し

*日程・内容・時間は変更又は中止になる場合があります。

4月7日(日)

泉光山蓮華寺『<第48回>花まつり』

●時間/12:30~ ●会場/蓮華寺境内
子供たちが楽しみにしている、蓮華寺の恒例行事『花まつり』が開催されます。お釈迦さまの像に甘茶をかけて誕生を祝った後、今年も子供たちが演じる様々なイベントのほか、ゲームコーナーや出店が皆さんをお待ちしています。さあ、子供たちは全員集合ですよ!



■主催・問合せ/泉光山蓮華寺 ☎(3337) 2427

5月18日(土)

七海保育園『七海まつり』

●時間/午前中 ●会場/七海保育園園庭
在園児家族や卒園児の他、地域の方々も参加できる七海保育園の恒例イベント『七海まつり』が開催されます。模擬店を始め、園の手作り食品の販売やゲームコーナーを用意し、大道芸人の方々が芸を披露してくれます。どうぞ楽しい交流の場として、ご参加をお待ちしています。詳しくは、七海保育園までお問い合わせください。



■主催・問合せ/七海保育園 ☎(3310) 9773

おうち保育園なかの大和『クリスマス会』

12月25日(月) とうち保育園なかの大和の園児たち9名が、保育士さんに連れられてセンターのクリスマス飾りを見に来てくれました。センターでは、サンタクロースの衣装を着た町会の人たちが待っていて、園児たちにクリスマスの折り紙をプレゼントしてくれました。大小6本のクリスマスツリーやリースに囲まれた中で、サンタさんまで登場したセンターのクリスマスに、園児たちは終始ニコニコ顔で楽しみ、帰りにはみんな「ありがとうございました」と、礼儀正しくお礼をいってくれました。夕方には園で、保護者と一緒にクリスマス会をやったそうです。きっと園児たちの心に残るクリスマスになったでしょうね。



大和東もみじの森保育園『わくわく子どもランド』

1月26日(金)に行われた『わくわく子どもランド』は、毎年期末に行われています。指先が器用になり、自分の作りたいイメージを「カタチ」で表現できるため、クラス毎に子どもたちがテーマを決め、力を合わせて一から一緒に作りあげています。今回のテーマは“園内の一日旅行”。2階の3部屋に旅行に関するアトラクションを、園児たちの手作りでオープンしました。3歳児の担当は、ジュースやアイスを売る「おみやげ屋さん」。4歳児は、お風呂まで作った「さるかにのゆ」。5歳児は立派な小屋に仕上げた「おばけやしき」でした。手作り作品の高い完成度と、年下の園児を気遣う優しさに確かな成長を感じました。



やはた幼稚園『移動動物園』

1月29日(月)やはた幼稚園に『移動動物園』がやって来ました。ポニーや小ブタ、ヤギやウサギ・ハリネズミのほか、鳥やヘビなど25種類、約200匹の動物たちが子どもたちを待っていました。

午前には園児たちが動物との触れあいを楽しみ、午後はやはた幼稚園が開設した「おひさまクラブ」のイベントとして、地域の親子を対象に開催しました。「おひさまクラブ」とは、入園前の子どもと保護者が自由に遊べ、保護者同士のコミュニケーションや育児相談にも応じる場として、月1回のペースで長年続いています。今回は50組もの応募がありました。ほとんどの子どもは1~2歳児で、ママと一緒に動物をなでたりだっこしたりして、「可愛い!」「こわ〜い」「あったかいね」などと大はしゃぎでした。



八幡神社『節分祭豆まき』

2月3日(土)八幡神社境内に大勢の子供たちを集めて『節分祭豆まき』が開催されました。豆まきの前に「二重丸」さんの大神楽が披露されたのは、4年ぶりでした。獅子舞や傘の玉回しで盛り上がった後に、いよいよ豆まきの始まりです。舞台上上がった地元議員さんや町会の役員さんたちが撒く、豆やお菓子・ミカンを子供たちが取り合っていました。持参した袋一杯に、拾った豆やお菓子を詰め込んだ、ニコニコ顔の子供たちから、見ている我々も“福”を授かった気分でした。



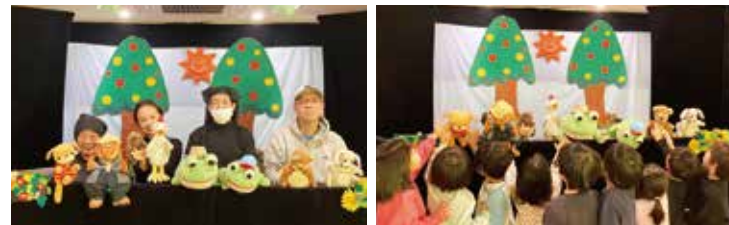
啓明小学校『不審者対策訓練』

1月17日(水)啓明小学校体育館にて、低学年を対象に『不審者対策訓練』を行いました。子供だけでいる時に「あやしい」「こわい」と感じる声かけをされたら、どうすれば良いかを実際に体験する講座です。警視庁野方署、セブンイレブン中野大和町高円寺北店の方に協力いただき「いかのおすし」「防犯ブザーを押す」「こども110番の家・お店へ駆け込み大人に伝えること」を実践しました。実際に動いて訓練することで、とっさの事態に固まることなく危険を回避する良い訓練になりました。また、野方署の方から、普段から近隣の方と挨拶を交わすことも大事と教わりました。地域のみんなが安心できる街を作っていきたいと思います。(野本さん)



七海保育園『観劇会』

1月18日(木)人形劇団「じろっぼ」さんをお招きし、「大きなだいこん」「歌のファンタジー」を上演していただきました。子どもたちは当日を迎えるまでに、ポスターやチケットを作り、わくわくしながら準備を進め楽しみに待っていました。当日はホールに舞台や照明が設置され、いつもとは違う雰囲気に対し緊張気味の子どもたちでしたが、音楽が鳴りかわいなお人形たちが登場すると大喜び♪物語の中で人形との掛け合いをしたり、一緒に歌ったりして楽しみました。また、観劇後に年長児は招待した姉妹園の子どもたちと会食をし、賑やかな時間を過ごしました。(成田先生)



大和幼稚園『ロバの音楽座』

“子供たちに音楽の夢を運ぶ楽団”として世界的に有名な『ロバの音楽座』が、1月24日(水)大和幼稚園で演奏を行いました。園長先生の芸大時代の卒論テーマが、古楽器のリユートだった事がご縁で『ロバの音楽座』とは40年以上のお付き合いだそうです。

5人の演奏者が使う、中世・ルネサンス時代の古楽器の珍しい形から生まれる、美しい音・ふしぎな音・おもしろい音や、演奏者たちの歌や踊りは園児たちを魅了しました。演奏の合間には園児との触れ合いとして、園児の将来の夢を聞いて夢が叶う演奏もしてくれました。演奏会が終わって、園児からお礼の花束が贈られました。解散した園児たちの顔は、みんな優しい微笑みに溢れていましたよ。



健康体操カトレア

★毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ／ポッチャ」(無料)●時間／13:30～15:30
●会場／センター地下レクホール
講師／長野誠先生(スポーツボランティア)



*5月の第1月曜日は祭日のため、第2月曜日の13日の開催になります。

★毎月第3月曜日は「椅子を使った体操」(無料)●時間／13:30～15:30
●会場／センター2階洋室2・3号室
講師／山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)



<まちなかサロン>傾聴サロンやまと

傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべり!
●開催日時／毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み) 13:30～14:30
●会場／センター2階洋室2・3号室
●参加費／200円(ドリンク・茶菓子)



YAMATO GALLERY 大和ギャラリー

■大和区民活動センター1階ホール

展示予定

- 3月30日(土)まで
【<第15回>大和友愛会写真展】
- 4月1日(月)～5月5日(日)
【大和の端午の節句】
- 5月7日(火)～6月1日(土)
【<第23回>大和写真クラブ作品展】

切手を切って整理するボランティア活動 大和すたんぷクラブ 《参加者随時募集》

- 日時／毎月第2木曜日(予約不要・祝日休み) 14:00～15:30
- 会場／センター2階洋室2・3号室
*整理していただいた切手は換金の上、ボランティア基金に積み立てています。

《お願い》

「大和すたんぷクラブ」では、使用済み切手のご寄付を募集しています。

ご寄付いただく際は
●台紙付き(ビニールでもOK)
●切手のまわりの余白を5mm～1cmでいただくと、廃棄物が少なくなるので嬉しいです!



伝言板

センター開館時間／08:30～22:00
(受付/08:30～17:00 集会室/09:00～22:00)

- これらの事業予定は変更になる場合もあります。
- 問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局

地域のコミュニティカフェ。 カフェカトレア 《スタッフ募集》

- 日時／毎週水曜日(祝日休み) 11:00～14:00
- 場所／当センター1階ホール
- メニュー／コーヒー・紅茶のみ 100円



針・お灸・按摩 三療サービス

60歳以上の方にマッサージ

- 日時／毎月第3木曜日 09:30～
- 場所／当センター3階和室1・2号室
- 費用／900円(45分)
- 受付電話番号／3339-6141

受付は当日09:00から電話受付のみで、先着14名様に限らせていただきます。日本手拭2本と、バスタオルを持参してください。



「大和パソコンクラブ」を立ち上げたのは平成24年で、当時の運営委員会事務局長からの要請だったそうです。もう12年も続いているんですね。参加者の皆さんに高山講師についてお聞きしました。「同じことを何回聞いても、親切に答えてくれます」「とにかく真面目!」とついさうい教えてくれます。頼りにされているんですね。

今は大和と野方の施設で講師をされていますが、最近では区内各所でスマホのサポートIをしているそうです。

最後に、高山さんのパソコンへの想いを語っていただきました。「今後は、高齢者がICTを学び、人生100年を幸せに過ごせるよう、頑張りたい。パソコンは私に沢山の人たちの出会いと、交流の場をくれました。これは私にとって人生の宝です。パソコンには感謝がありません!」。



高山講師ファンのメンバーと



「大和パソコンクラブ」での授業

大和のマイスター 65

パソコンを習いましょう!



当センターの集会室で、毎週火曜日に「大和パソコンクラブ」の講師を務めている高山宏嗣さんをご紹介します。

現在88歳の高山さんがパソコンに興味を持ったのは、67歳で定年を迎えた時、趣味の温泉をもっと調べようと思ったのがきっかけでした。幸い定年退職者向けの「教育訓練給付金」という制度があり、三ヶ月間補助金制度を利用してパソコンスクールに通えました。

その後は、都立山吹高校の格安のパソコン教室を探して一年間通ったそうです。そんな中で、親しくなったシルバー人材センターの講師から、荻窪高齢者会館でのパソコンサポートに推薦され、これが講師としてのスタートでした。